

NEW

浮流星

第4号

発行:2004.1.18
編集:SUNAK FILM
発行 MAKER

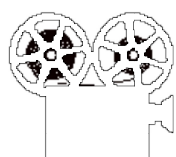
SUNAK FILM MAKER Eメール:planet-sunak@ml.reset.jp

第4回SFG上映会

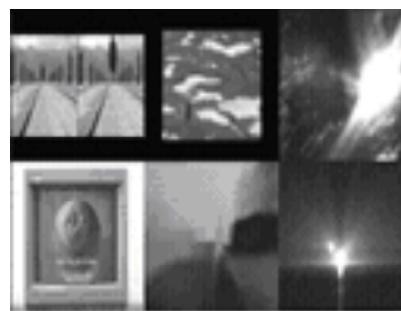
ART FILM FESTEIVAL vol3''

実験映画への誘いー映像レヴォリュ-ジョン-

2004年1月18日SUN なかのZERO 14:00&16:30



国内をベースに集まった16作家・21作品、次世代を担うフレキシブルなアートフィルム・斬新な実験映像を中心に特集では今回で4回目となるSFG現ディレクター高水聡一郎による高水聡一郎ワールド4「方向性の寡黙」、そして相内啓司氏による/ロブスキュリテ デゾリジンヌをおおくりします。相内氏は新作・「imago・鏡の中」を含む全4作品の上映を行います。この絶好の機会をお見逃しなく。



特集:相内啓司 ロブスキュリテ デゾリジンヌ

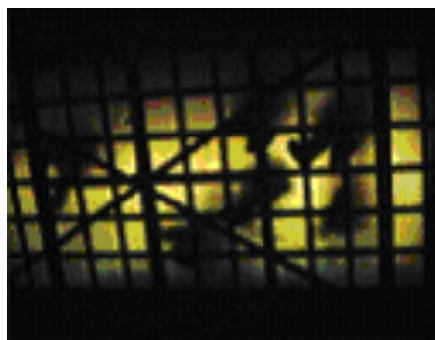
L'obscurite' des origines・起源の謎

STEPS THROUGH THE FOREST・森の足跡 2001 6分

UNDRINKABLE WATER・飲めない水 2002 21分

Un ange passe・沈黙 2003 7分

imago・鏡の中 2003 9分



相内 啓司 あいうち けいじ

1949年北海道生まれ。1973年東京芸術大学美術学部卒業。1985年東京国際ビデオ・ビエンナーレ審査委員特別賞。神奈川県芸術祭映像コンクール・TVKテレビ特別賞。1986年神奈川県芸術祭映像コンクール優秀賞等、受賞多数。阿佐ヶ谷美術専門学校専任講師、日本大学芸術学部、多摩美術大学非常勤講師。視線の現象学的観点を中心に、映像、アニメーション、平面、立体、インスタレーションを制作。「映像」、ビデオアート、ビデオインスタレーション、現代美術などに言及しながら映像論を執筆。

A プログラム

高水聡一郎ワールド4"方向性の寡黙 *Silent of Directivity*"

観客たちは暗黙の内にスクリーンへ方向を示すだろう。映画はその方向に深入りすることは出来ない。この「方向性の寡黙」とは絶望の淵を眺めるようなものである。

小学校 3分 S-8 サイレント 1997

1990年代の東京郊外の動揺する景色を背景に作者を映し出します。廻り永遠へ向かう短い時間旅行をご覧ください。

フィルムとメーカーと観客 4分 16mm サウンド 2003

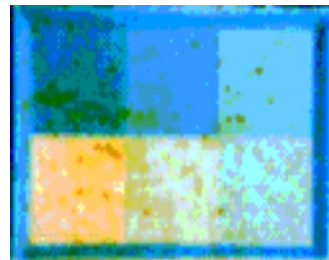
タイトルであるフィルムとメーカーと観客の3つの事柄は、キーワードとなり映画を描いていくに違いない。

ダンス 5分 ヴィデオ サウンド 2003

熱狂と興奮に衝き動かされて心も躍る、私もあなたも踊って、踊って、踊って。

高水聡一郎 たかみず そういちろう

東京都在住、映像作家。1996年より独学で映画制作を開始する。2001年より個人作家や自主映画のための非営利的なグループSUNAK FILM GUILD(S.F.G.)に参加し現在はディレクターを務めている。



河内 洋 かわち ひろし 東京都西東京市 . . .

分裂抄2 12分 miniDV サウンド 2003 : 作品を作りはじめてから常にコンセプトの1つとして考えている手法と内容の一致を目指した作品です。自分と周囲の人間との関係をドラマとして描こうと考えた時、アニメーションを中心とした技法を用いる必要性を感じました。

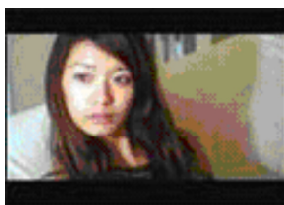
佐々木 宗太郎 ささき そうたろう 千葉県野田市 18歳 : 現在、千葉県柏市あります市立高校で「映画」という部を作る為、受験もかえりみず、活動しています。(現在15名)まだまだ、甘いですが、少しでもご指導いただけたらと思います。

TOIRET 7分26秒 MPEG2 サウンド 2003 : 見えないものが見え、聞こえないものが聞こえる。そんな男のある日の行動を一人称でえがく。男が最後にたどりついた場所では、安らぎを求められるのか . . .



北原 聖之 きたはら まさゆき 東京都小金井市 22歳 : 現在、会社員なんです、学生の時に短編の作品に出会い、映画を撮る夢をあきらめられず、応募しました。

room 4分 VHS サウンド 2003 : 4人はある計画を実行しようとしていたが、当日になり1人だけこないという事態が起きる。残った3人は計画を実行するのか。1つの部屋だけで起こるサスペンスです。



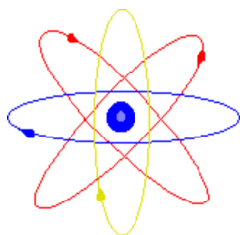
小林 正則 こばやし まさのり 東京都練馬区 26歳 . . .

勇気の無い彼女 9分30秒 mini DV サウンド 2002 : ある勇気の無い女の子の1日。

大田 晃 おおた あきら 東京都小平市 22歳 : 現在、武蔵野美術大学映像学科 在学中。



LIFE 4分10秒 miniDV サウンド 2003 : 自殺しようとし、あるビルの屋上へ登った男。彼はそこでビルに向かってくる飛行機を見る。9.11同時多発テロをイメージとして持ってきており、大勢の人間の不条理な死の予感に直面し、今から死のうと思っている自分が、飛行機の乗員やビルの人達の安否を気にするという不思議な感情が内に湧いてくるのに気付く。



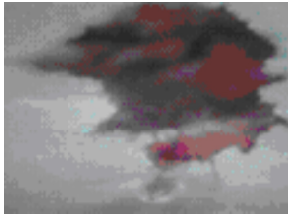
江波戸 遊土 えばと ゆど 東京都町田市 21歳：15歳の時に「映画を作る」と心に決め創作活動を開始、現在に至る。いかに自分の世界観を表現するかを追及し、安定したクオリティの作品作りが定評を得る。

夜 男 10分 DV サウンド 2003：夜を盗んだ男の話。



岩間 芽里 いわま めり 東京都渋谷区22歳学生 . . .

さんすう 6分 VHS サウンド 2003：足し算、引き算などをやります。



執行 真生 しぎょう まさき 東京都杉並区
1976年生れ2000年に駒沢大学文学部を卒業すると共に、バンタン芸術学院インディペンデントムービーコースを卒業する。同年7月、渡米してL.A.New York Film Academyに入学。在学期間中"Symphony For Night Snails vol.1-Death-"がドイツハノーヴァー映画祭の招待を受ける。卒業作品の"Alice & Pip"はユニバーサルス

タジオにて上映。現在は、インディーズバンド"Bluce Ace"のビデオクリップ制作（DVDで発売予定）などを努めている。

語りかけること ("まわるひかり"より) 6分30秒 DV サウンド 2003 映像は現在製作中のミュージッククリップの1曲"まわるひかり"から抜粋した。展開は大きく2つに分かれる。前半の無音状態と後半の音楽のみの構成で、全体に渡って画面が定期的（時に不定期に）に明滅して映像がリズムを与える。前半で明滅的に現れる女性は、始めにうつむき、語り、そして歌う。鑑賞者が内容をイメージし、それは後半部で音楽とモンタージュされる。最終的には無声映画と発声映画の表象モードをもう1度、見直してみたい。

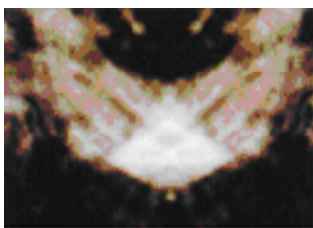
稲葉 千恵美 いなば ちえみ 武蔵野美術大学在学22歳 2000年より映画制作を始める。

些事の神様 5分 VHS サウンド 2003ちょっとした事だけど、気になって仕方がなくなるようなこと。そんな些事には、神様が宿っているような気がします。



小林 秀雄 こばやし ひでお 東京都中野区 33歳 「10分以上はレットゾーン」

セメント 6分 VHS サイレント 2003 いつまでもここにいられば幸せだけど、ずっと一緒にいられるわけじゃない。いつかは出て行かなければならない。それは、今。幸せが固められたら、それは悪夢かもしれない。



大石 正尉 おおいし まさい 東京都練馬区 ：主に実験的な映像制作を中心に活動しています。今まで見たことのないものや、感じたことのない感覚を映像を通して表現できればと思っています。

盲目ノココロ 3分 VHS サウンド 2003：人は他人の心を理解する前に自分自身の心でさえ分からない時がある。そんなもやもやとした気持ちを作品にした。

自己との対話 2分30秒 VHS サウンド 2003：最近ゆっくりと自分自身について考える時間が少ないと思い、瞑想している時と同じような気持ちになれる作品を目指した。

渡邊 寛典 わたなべ ひろのり 東京都調布市 23歳：オリジナリティある 撮影、作品を目指しております。

可視考線 4分45秒 8mmテレシネ VHS サウンド 2002：人の思考は目には映らずリンククセンの内側にいつも隠れている。漠然とした記憶の断片、体内を走る文字情報、他愛もない世間話、それらをフィルムに引き出し可視化した。



(4) 2004.1.18

山本 誠 やまもと まこと 神奈川県川崎市 23歳：幅広い人を楽しんでもらえるイメージをつくりたいと思っています。今回の作品においても、そのようなイメージができたと思います。

SIGHTS 3分 VHS サウンド 2003 電車という空間において、解放される視点。それら様々な視点により、電車空間を圧縮したイメージ。



福岡 揚子 ふくおか ようこ 神奈川県川崎市 21歳

Lost of the Beginning 3分 8mm (miniDV) サウンド 2003

この作品は私が考えている現実が表れる時のイメージです。

次回 ART FILM FESTEIVAL vol 4 作品募集

応募締め切り日：2004年3月1日

次回上映会（2004年5月開催 会場：なかのZERO）で上映する実験映画、アートフィルムを募集します。先着順で20作品募集します。定数になり次第早期終了する場合がございます。

応募規定を良くお読みの上、上映申込書と作品を当事務局までお送り下さい。（審査はございません。）

①作家が自由に撮った（創った）作品で、フォーマットは問いません。②作品は、1作家10分以内で構成され、斬新な描写・実験的試みがある（作家自身の主観）、個人自主映画であること。音声の有無は問いません。③応募作品はVTR（VHS）で提出のこと。

※当日の上映は、VTR（VHS又はミニDV）、8mm、16mmでの上映が可能です。（事前承諾必要）

詳しくはホームページで：<http://www.h3.dion.ne.jp/~sfg>

SUNAK星人 SOS SOS

地球に来てから10年ほど経つが、人間社会には、いまだに理解しにくく、戸惑うものがある。

道路を建設している会社のトップが駄々をこねてなかなか辞めない。政権と密接な関係を持つ会社で政権の考え方が、変わったにもかかわらず、それを受け入れられないようだ。よほど居心地が良い所なのだろう。しかしだ、誰のおかげでその地位があると思っているのだろうか！ 国民不在、理解に苦しむ…。

人間は自分本意が基本の生き物のようだ、どんな約束があっても自分のことを優先する。それに利害関係、汚く言えば金が絡んでいるか、いないかに、よっても大きく左右される。



人間はプライド高き、打算的な生き物。約束は反故され、迷惑がかかろうとも知らん振り、これが「だんまり戦術だ」。人間社会のことわざがある、「沈黙は金」まさに、これだ！

まだまだ、人間の研究をしなければ…。

SUNAK FILM GUILD の上映会は実にはっきりしている。「実験映画・アートフィルム」作家の自由で斬新・芸術的な、または、誰も行っていない新しい試みが表現されている映像。

若い作家の応募がある限り、火を消さないように努めていきたいものである。 2004.1.1 SUNAK星人